

# ほうじん さかけこ



発行所

酒田市中町二丁目4番1号

公益社団法人 酒田法人会

TEL 26-4772 FAX 26-4788

URL <http://www3.ocn.ne.jp/~s.houzin>

E-mail [s.houzin@jeans.ocn.ne.jp](mailto:s.houzin@jeans.ocn.ne.jp)

• あたらしい時代の経営者へ 法人会 •

# 謹賀新年

平成25年 元旦



山居倉庫

平成25年「新年の集い」を開催します!!

\*平成25年 1月15日(火) \*於：ホテルリッチ&ガーデン酒田  
午後5時～ 新春講演会 (公開)

「はやぶさを継ぐもの」

講師 小笠原 雅弘氏

午後6時15分～ 賀詞交歓会 (事前申込者のみ)

〈ご案内〉

# 新年の ご挨拶



公益社団法人 酒田法人会  
会 長 前 田 直 己

新年あけましておめでとうございます。  
会員の皆様には、また素晴らしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ご案内の通り、当会は昨年4月の新年度を以って、「公益社団法人」に移行致しました。社団化30周年を経過しての切り替えで、正に、この初年度は記憶に残る年度となりましよう。会員の皆様のご支援のお蔭で、まずは順調に推移しておりますことに、御礼申し上げます。

当会は、そもそも立党の精神からして、税務に係る事業を念頭に運営してきており、そのことだけでも「公益」に値すると考えております。そもそも組織名が変わることで、これまでと大きく変わる要素はないものの、ここ数年、組織の点検を行って参りました。結果、年間計画・月間スケジュールを早目に企画・立案し、諮問委員会の機能アップや、青年部会・女性部会・研修部会(三水会)の連携強化を図り、効率的・経済的そして成果に繋げる「かたち」が出来上がりつつあるものと思えます。事実、この一年、「可能な限り「公開」での講座を行ったり、これまでの単独開催を三部会共催に切り替えたりして、相互交流も活発になっておりますし、新企画にも積極姿勢が見受けられるようになりました。経営環境が、厳しく流動的になってきている昨今、当会としての課題も多くありますが、地域重視の観点を忘れず、産・学・官を問わず情報交換できる「場」としての、当会の位置づけも考えていきたいものと思えます。

新しい年に、また一層のご理解とご支援を賜らんことをお願いし、年頭のご挨拶とさせていただきます。



青年部会長  
佐 藤 憲 二

新年明けましておめでとうございます。  
日頃、会員の皆様には当部会の諸活動に対し、ご理解とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

昨年度は、公益社団法人格を取得したことから、新たな気持ちで事業に取り組みました。今年度も、継続事業はもちろんのこと、会員の拡大と交流、それに後継者育成に力を入れていきたいと思えます。

また、他単位会・商工会議所・青年会議所等の青年部との共催事業なども考えております。例えば、県・市の「出前講座」を公開での実施、ジュニアエコノミーカレッジの支援等を通じ、意見交換を活発に行い、会員のために事業展開を図って参りたいと考えているところです。

本年も、法人会事業の中軸を担う部会として、趣向を凝らしながら運営に当たりますので、会員の皆様には、一層のご支援・ご指導をよろしくお願い致します。



女性部会長  
大 泉 公 子

皆様には素晴らしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

震災復興元年となった昨年は、私達女性部会では、逸早く「南三陸買物支援ツアー」を企画実行し、また「いち

## 地域貢献に努めます!!



中央上地区長  
五十嵐 亮



駅東地区長  
高橋 幸雄



北部地区長  
池田 求

地区長の皆さん



副会長・Web化促進委員長  
平野 宣



副会長・税制委員長  
後藤 毅



副会長・広報委員長  
滝井 宗一



副会長・総務委員長  
大瀧 健二



副会長・組織委員長  
弦巻 伸





酒 田 税 務 署

署 長 高 橋 明

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人酒田法人会の前田会長はじめ役員並びに会員の皆様方には、日頃から税務行政に深いご理解と多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、税に関する各種研修会、小学生に対する租税教室の開催などの税知識の普及等のための活動並びに公開講演会の開催などの社会貢献活動を幅広く展開されておられますことに対しまして、深く敬意を表する次第です。

さて、私どもが税務行政を行うに当たりましては、「適正かつ公平な税務行政の推進」と「納税者環境の整備」という二つの国民からの負託に依り、「国民から信頼される税務行政」を引き続き行っていくことが重要であると考えております。

本年におきましても、東日本大震災への対応を始めといしまして、電子申告の一層の普及・定着、ICTを利用した申告の推進に取り組み、納税者サービスの向上に努める所存でございます。

また、本年一月から実施されております税務調査手続の法定化等に対しましてその趣旨を踏まえ、適正な執行に取り組んでまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、公益社団法人酒田法人会のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、私の新年のご挨拶とさせていただきます。

「プロジェクト」(使用電力15%削減)を立ち上げる等、新たな試みに積極的に取り組みました。また、長期継続事業としての「出前租税教室」や、これと連動した「税に関する絵はがきコンクール」も、多くの皆様のご協力を得て、それぞれ所期の目的を果たすことができました。

とりわけ今年度は、「公益性」を意識したこと、三部会でこれまで以上に相互連携を図って、公開講演会・研修会・課外研修会等を盛会裡に導くことに努めました。本年の課題は、より多くの会員の皆さんに参加頂ける企画を検討すること、会員の拡大であります。

本年もまた格別のご協力をお願いするとともに、この新年、幸多き年でありますようお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



研修部会長 (三水会)

鈴 木 啓 一 郎

あけましておめでとうございます。日頃より、当会の運営に関しましてのご理解、誠にありがとうございます。

昨年は、公益法人への移行元年となる節目の年であり、オンラインセミナーの開催等、公益性を意識した事業を組み入れ、一定の成果はあったものと思えます。

さて、昨年末の国政選挙戦で浮き彫りになった、戦後確立された制度が押しなべて制度疲労をきたしていることに対し、急速な改革が予想に難くありません。当部会の総務・税務・経理の実務担当者として、加速する経営環境の変化に、どう対応するか、考えさせられるところであります。所属企業・業種の垣根を越えて、充実した知識習得と活発な意見交換ができる「場」となるよう努めて参ります。何よりも、法人会としては、ユニークな研修部会として、その伝統を大切にしつつ、参加企業にとって役に立つ活動を、本年も追及して参りますので、変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

# 今年もよろしく!!



平田地区長 今野 博



松山地区長 池田 一喜



八幡地区長 阿部 孝志



遊佐地区長 庄司 茂正



河南地区長 伊藤 功



南部地区長 畠中 昭治



東部地区長 中村 穰



中央下地区長 齋藤 俊一

# 「平成25年税制改正に関する提言」

11月27日

## 酒田市長と市議会議長に陳情!!

内容的には、(1)社会保障と税の一体改革は、実現の見通しが立ったが、「給付」の重点化・効率化が重要であること。(2)消費税引上げには、逆進性対策を含めた円滑化対策が求められると同時に、景気動向を充分勘案した上での実施となるべきこと。(3)懸案の財政健全化には、何よりも「聖域なき歳出削減」の徹底が重要であること。(4)国家公務員の人件費削減に合わせ、地方公務員人件費についても同様の引下げを実施すべきこと。(5)中小企業の活性化に資する税制措置を求めるとなっております。

併せて、今年度から「公益社団法人」への移行にともなつて、県のみならず、酒田市の新たな関係造りへの協力を要請いたしました。



(公財)全国法人会総連合の全国大会が、昨年10月11日(木)に釧路で開催され、来年度の税制改正に向けた法人会としての考え方を纏め、政府・政党・国会議員に対する提言活動が展開されました。

これを受けて、当会としても全法連の指示に基づき、酒田市長および市議会議長に対し、提言・陳情を行いました。去る11月27日(火)、就任されて1ヶ月の本間新市長と市議会開会直前でお忙しい村上議長を訪ね、前田会長と後藤税制委員長(副会長)から「提言書」を手渡し、意見・要望等について申し入れました。



### — 平成24年度 — 納税表彰式行われる!

今年度の酒田税務署管内の優良納税者に対する表彰式が、11月13日(火)酒田産業会館にて行われました。

当会関係者で、栄えある被表彰者は次の通りです。  
酒田税務署長表彰

加藤総業株式会社

代表取締役社長 加藤 聡 氏  
(公益社団法人酒田法人会 理事)



## 組織強化月間

### 会員増強運動の取組み



当会の年間最重要課題である組織強化の取組みにつき、9月27日の組織委員の方針案を基に、10月23日開催の第2回理事会にて決定し、引き続き開催された第1回役員合同会議にて、全体合意が得られ「組織強化月間」がスタートしました。

同会議に報告され、新たに導入された「賛助会員」と合わせ、ほぼ所期の目標を達成できる見通しとなりました。

組織強化の取組みは、年度方針に則り、通年の取組みとしており、今後も年度末(3月末)まで継続することになります。何よりも、組織の「健全性の証」であり、会員の皆さんの変わらぬご支援をよろしくお願ひ致します。



注:「賛助会員」とは?  
(新定款第5条 会員構成)  
会員資格を法人に限定しないとして、個人や支店・営業所等の地域母店以外で、法人会に入会を希望するもの

# 「いちごプロジェクト」発進!!

## — 女性部会 —

東日本大震災以降、災害復興支援に積極的に取り組んでいる(公財)全法連は、女性部会が中心となって、「いちごプロジェクト」を逸早く立ち上げ、各単位会に活動協力を要請しております。

「いちご」とは、震災直後の教訓を忘れずに、「節電15(いちご)%」を目標に、生活の現場から協力しよう! …… というもので、東電管内はいうに及ばず、全国的取り組みとして普段から「電力」の大切さを改めて考え、みんなで「節電」しようとの呼びかけ運動であります。当会・女性部会は、早速役員中心に協議の結果、酒田の夏の風物詩、「港まつり」(8/3)に「街宣PR活動」を展開することと決定しました。



当日は、好天に恵まれ(何と真夏日)、夕刻になって湊風が程よく吹いて、浴衣がけの踊り手たちや、勤め帰りの人たちが続々集まってくる中、「節電にご協力を!!」と、立看板に襷掛けというスタイルで街宣を開始しました。初めてのことで、慣れないマイクを使つての呼び掛けは思いの外大変で、最初は無反応な雰囲気戸惑ったものの、徐々に笑顔が弾け、エールの声がかかるようになって、うまく「まつりの前奏曲」となりました。節電うちわ300本、チラシを交えて配布して、初めての試みは終わりました。「いちごプロジェクト」としては、今後とも「電気は大切に!」「15%は目標であつて無理なく節電!!」は日常的に取組むことと、機会あるごとに、会員はじめ近い人たちに呼びかけることを申し合わせました。

### 営業マンセミナー開催

当会2月の研修会は、下記の通り開催致しますので、積極的な参加を期待しております。

一名乗っただけで仕事が取れる!!  
「自己紹介営業術」

講師/サイ・クリエイション  
代表 福田 剛大氏

日 時/平成25年 2月14日(木)  
午後 2時~  
会 場/アトラーム酒田  
定 員/60名  
受講料/2,000円  
(茶代・資料代含む)



\*詳細は、同封のチラシ参照

### 第2回通常総会 日程決まる!!

平成25年度は、公益社団法人に移行して1年経過した結果を検証し、今後の運営をどうしていくかを考える年となります。

第2回通常総会の日程は次の通りです。

日時/平成25年 5月22日(水)  
午後 2時~  
会場/ベルナール酒田

記念公演会/  
「これからの政局の行方」(仮題)  
講師/時事通信社解説委員 田崎 史郎氏  
\*正式のご案内は、4月中旬頃となります。



国税電子申告・納税システム

# e-Tax

納税にはダイレクト納付  
が便利です!

e-Taxを利用して電子申告等をした後に、届出をした預貯金口座から、簡単な操作で即時又は期日を指定して納付することができます。

※事前にダイレクト納付利用届出書の提出が必要です。※届出書の提出から利用可能となるまで、1か月程度かかります。

[ e-Taxを利用して所得税の申告をするとこんなメリットが! ]

平成24年分は最高3,000円の税額控除

添付書類の提出省略

還付がスピーディ

国税に関する申告や  
納税、申請・届出などの  
手続きがインターネットで  
行えます。

電子申告で  
効率UP!



法人会

法人会は会社経営の効率化のために  
e-Taxの普及を支援しています。

ご利用に際し条件、注意事項があります。  
詳しくはホームページでご確認ください。

イータックス

検索





女性の詩に想いを託し、  
生命の輝きと平和へのメッセージを謳い、  
聴衆を魅了!!

「税を考える週間」は、国税庁が毎年11月11日から17日の期間、国民各層により能動的に税の仕組みや目的等を考えてもらい、国の基本となる「税」に対する理解を一層深めてもらうとともに、納税意識の高揚を図ることを目的とした「広報期間」と位置づけられております。

当会としても、毎年広く市民の皆さんの参加を得て、大型企画を積極的に実施しており、今年度も酒田市民会館・希望ホールに850名の皆さんが集まって頂き、盛会の裡に終えることができました。

吉岡しげ美さんは女性詩人・歌人の作品に曲をつけて披露、2週間の間に、ピアノ、弾き語り、語り、35年の記念の記念リサイタルを大々的に行ってきたばかりに拘らず、遠路酒田での講演を快く引き受けて頂きました。

2部構成で、1部は「万葉集」の「恋ひ恋ひて」にはじまり、「枕草紙」に続いて音楽詩を始めるに影響力のあった「金子みすゞ」の詩を謳い、2部では、与謝野晶子の「君死にたまふことなかれ」含めて4曲、茨木のり子の「生きてゐる者・死んでいるもの」など、生命の輝き・平和へのメッセージを熱く謳いあげました。

会場全員での合唱も交え、聴衆を魅了してやまない一夜となりました。



11月16日  
「吉岡しげ美・音楽詩コンサート」  
「税を考える週間」記念公演  
盛会裡に終わる!

平成24年度写真ルポ

「公益認定書」を囲んで  
4月9日



「事業継承」講演会  
8月9日



「赤福」濱田社長



健康研修会(女性部会)  
9月4日



「未病の予防」  
佐藤社長  
佐藤社長

第6回ゴルフ交流会  
9月29日



庄内GC

先進企業訪問(青年部会)  
10月19日



絵はがきコンクール  
11月16日



希望ホール展示

課外研修(三水会)  
10月17日



ユニークな風力発電  
㈱MECARO



(上) 大阪有機化学工業㈱  
(下) ㈱ケーテックコーポレーション